



故郷の農業に向き合って

伝え続ける「食」の価値

profile

平成元年5月29日生まれ。花和地区出身。
趣味はスポーツ観戦。

Spotlight

スポットライト



経営改善の発表で表彰を受けた畜産農家

野々村 渉さん

羊

蹄山を望む花和地区の牧場で、5月の午後の日差しを浴びながら牛たちがのどかに草を食っていました。一頭の鳴き声を聞いた

野々村さんは「子どもを呼んでいるんですよ」。視線の先の牛舎にいたのは大切に育ててきた黒毛和牛。野々村さんは2月、全道の若手農業者が集まる「北海道青年農業者会議」の畜産部門でプロジェクト発表を行い、優秀賞に選ばれました。

発表の内容は、牛の生育状況をデータで綿密に管理して夜間の水やり方法などを改善し、体重の増加に成功した事例をまとめたもの。低コストで品質を改善し「問題点と過去のデータを把握している」「自力で施設を改良している」などと評価されました。

取組の背景には、近年の資材高などによる経営苦があります。少しでも改善につなげるためには、まちを挙げてブランド化を進める野菜や和牛を例に「農業は地域でやるもの。産地として認められないといけないと思いました」。町の農業を全道に知ってもらう機会にしようとの熱意をもって発表に臨みました。

町公式LINEを友だち追加！

イベントや防災など様々な情報に加え、フルカラー版広報紙もご覧いただけます！



東奔西走

今年も財田の水田が青々と色づき始めました。全国的な猛暑で稲の生育に大きな影響があった昨年の記憶はまだ忘れられません。今年は北海道らしく気持ちの良い夏になればと願うばかりです。(D.Y)

ANA 洞爺湖マラソンでは洞爺湖温泉街で写真撮影をしました。観光客や地元の方からの声援を受け笑顔を見せるランナーを見てみると、私まで温かい気持ちになりました。次の大会でもたくさんの笑顔を見れたらと思います。(Y.A)